

茅原の大とんどに参加しました！

平成29年
1月14日



雌雄一対の大とんどで、その年の五穀豊穰を願います。

吉祥草寺で毎年行われる『大とんど』は、1300年の伝統を誇る奈良県の指定無形文化財で、毎年多くの参拝者の方で賑わいます。当日は風が強く、開催が危ぶまれましたが、地域の方々の願いが通じ、無事に開催されました。

今年も、地域の皆さまと茅原に伝わる『儼々会の唄』の踊りを披露させて頂きました。短い時間ではありましたが、本堂前で披露させて頂き、多くの方々よりたくさんの拍手をいただき、たいへん貴重な経験となりました。

『儼々会の唄』

昭和五年に「御所市の唄」として制作され、茅原の大とんどの様子が唄われています。

「だだえ」の「だだ」は寒いので体を動かす「だだをふむ」から由来しているといわれています。

地域の方と！

踊りを披露させて頂きました！

